

令和3年度 第2回 公正マーク付きたまご プレゼントキャンペーンについて

鶏卵公正取引協議会は「公正マーク」の普及促進活動の一環として、令和3年度第2回目キャンペーンを12月20日(月)～1月19日(水)で実施し、12,684名の応募がありました。



今回のクイズの問題は、次のうち正しいのはどれでしょうかと、抗生物質に関する認識を問うものでした。

問題

- ① 抗生物質の入っているたまごが日本にはある。
- ② 日本の卵には抗生物質が入っていない。

正解は ②の日本の卵には抗生物質が入っていない です。

抗生物質については、飼料安全法により、おおむね10週齢を超えての投与は禁止されています。公正競争規約でも抗生物質は通常使用することが認められていないため、「この鶏卵は抗生物質を使用していません」等の表示は禁止されています。

このクイズの正解者数は10,604名、正解率は83.6%でした。

まだ、卵に抗生物質が含まれているという誤った認識を持った方も16.4%存在することが分かりましたので、やはり継続した正しい知識普及が必要のようです。

また、下記のとおり、第1回キャンペーンのクイズ「たまごの賞味期限とはなんでしょうか？」の答え合わせを実施し、賞味期限の正しい認識の普及を図りました。

問題

- ① 美味しく食べられる期限
- ② 生で食べられる期限
- ③ 衛生的に食べられる期限

**正解は ②の生で食べられる期限 でした。
(第1回クイズの正解率は78%でした。)**

賞味期限経過後は、万が一、サルモネラ菌が存在していたとしても（※）加熱すれば死滅するため、充分加熱調理すれば美味しく食べられます。

（加熱調理目安：中心温度75℃1分以上（[厚生労働省 大量調理施設衛生管理マニュアル](#)より））

（※）サルモネラ菌が存在する確率は、0.003%程度とされています。

■ [2011年食品安全委員会調査](#)

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/questionAndAnswer/show/mob20110900008>

■ [市販鶏卵のサルモネラ汚染状況調査（2020年農林水産省調査）](#)

https://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/kekka/keiran/keiran_sal_06.html

■ [大量調理施設衛生管理マニュアル（厚生労働省）](#)

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenu/0000139151.pdf>

【お問い合わせ】

鶏卵公正取引協議会 事務局

Tel : 03-3297-5516

